

審 議 会 等 会 議 録

| | |
|-----|-----------|
| 発言者 | 会議のてん末・概要 |
|-----|-----------|

○第 7 回久喜市総合振興計画審議会

1 開 会

| | |
|--------------|---|
| 司会 (関口参事) | <p>皆様、おはようございます。</p> <p>定刻になりましたので、ただ今から第 7 回久喜市総合振興計画審議会を開会させていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>はじめに、出席委員についてご報告をさせていただきます。本日の会議でございますが、委員 20 名中出席委員 15 名で過半数に達しておりますことから、本審議会は、久喜市総合振興計画審議会条例第 7 条第 2 項の規定によりまして成立しますことを報告させていただきます。</p> <p>次に、了解いただきたいことが 2 点ほどございます。まず、会議録を作成し、ホームページ等で公表するため、会議の内容を録音させていただきますこと。また、この会議は公開となりますことから、傍聴を希望される方がいる場合には、会議の傍聴を認めるということでご了解をお願いいたします。</p> <p>それでは引き続きまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>第 7 回久喜市総合振興計画審議会次第</p> <p>資料 1 久喜市総合振興計画後期基本計画案への市民意見提出制度（パブリック・コメント）に提出された意見及び意見に対する市の考え方等</p> <p>資料 2 久喜市総合振興計画後期基本計画用語解説集（案）</p> <p>資料 3 久喜市総合振興計画後期基本計画（案）</p> <p>資料 4 答申書（案）</p> <p>資料 5 諮問書（写）</p> <p>資料 6 前期基本計画答申書（写）</p> <p>以上、次第を含めまして 7 点でございますが、不足等はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、開会に当たりまして浅野会長からごあいさつを頂戴したいと思います。</p> |
|--------------|---|

2 会長あいさつ

| | |
|----------------------|--|
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>本日は、第7回久喜市総合振興計画審議会ということでお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>今回はパブリック・コメントの実施後ということで、市民から寄せられました意見に対する回答や、答申案などについての審議でございます。皆様におかれましては、内容をよくご確認をいただきまして、活発なご議論をいただきたいと思います。ご協力のほどお願いいたします。</p> |
|----------------------|--|

3- (1) 議題 久喜市総合振興計画（案）への市民意見提出制度に提出された意見及び意見に対する市の考え方について

| | |
|-------------------------|---|
| <p>司会 (関口参事)</p> | <p>ありがとうございました。それでは会議の進行につきましては、本審議会条例第7条の規定によりまして、浅野会長に議長として議事を進めていただきたいと思います。会長、よろしくお願いいたします。</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>それでは、しばらくの間議長を務めさせていただきます。</p> <p>円滑に議事が進行いたしますよう、皆様方の特段のご協力をお願いいたします。</p> <p>はじめに、本日の会議録に署名をお願いする委員の方を確認させていただきます。名簿順で、今回は柏浦委員と武井委員をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>(柏浦委員・武井委員了承)</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>ありがとうございました。それでは「議題(1)久喜市総合振興計画(案)への市民意見提出制度(パブリック・コメント)に提出された意見及び意見に対する市の考え方について」について、検討したいと思いますので、事務局からの説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局 (石川担当主査)</p> | <p>資料1に基づき説明</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>ただいまの説明に、ご意見ご質問はございますか。</p> |
| <p>後藤委員</p> | <p>提案者Bの方の意見に関して、私は六万部に住んでいますが、児童生徒数が減っている中、江面第二小学校は統廃合といった問題が出ています。この方の意見は、こういった地区に住宅を増やし、児童生徒数の増加を図ってはという趣旨の提案かと思えます。</p> <p>私の居住地の学区である清久小学校は、130年ぐらいの歴史があり、もし小学校がなくなったら地域活動の核がなくなってしまうと</p> |

| | |
|-------------------------|---|
| <p>事務局 (木村課長補佐)</p> | <p>いう不安があります。少しの部分でも宅地化をするとなどといった提案をこの方は考えていると思いますが、私も同じ意見です。 この方の提案のあった地域について、住居系ゾーンに位置付けることは検討できないのでしょうか。</p> <p>住居系ゾーンは既成の市街地とそれに準じたところを位置付けているところですので、ご指摘の地域を住居系ゾーンとして位置付けることは難しいと考えているところです。後期基本計画の策定にあたっては、圏央道の利便性を生かし、白岡菖蒲インターチェンジ付近を産業系ゾーンに位置づけ土地利用を図っていくということで、土地利用構想図を見直したところでございます。</p> |
| <p>後藤委員</p> | <p>清久工業団地に勤務する人の多くは、おそらく市外から通勤していると思いますので、そういった場所の近辺を宅地化して、家を増やすのはいかかでしょうか。</p> <p>合併当初は約 157,000 人であった住民も、現在は約 155,000 人まで減少しています。やはり人口を増やしていかないと市がだんだん衰退していくものであり、江面第二小学校区や清久小学校区などは、そういった傾向が顕著であると思います。</p> <p>市の姿勢は分かりますが、もう少し前に進んで考えていただけたらと思います。</p> |
| <p>折原委員</p> | <p>私は学区審議会の委員も兼ねていますが、江面第二小学校の学区である原・樋ノ口・除堀地区を住居系ゾーンに位置付けるなど、人口が増えるような取り組みをして欲しいということを区長の皆さんからリクエストをいただいています。</p> <p>しかし、私としては都市計画法の関係で、現時点において原・樋ノ口・除堀地区を市街化区域に指定することは不可能と考えます。都市計画の決定権限は埼玉県知事ですけれども、久喜市に関しては、市街化区域への編入を認めてもらった地域はごく最近の例では、東京理科大学の跡地のところです。</p> <p>また、都市計画法と農地法の制約から、久喜市の行政としては、市街化区域に準じて住居ができるような取り組みを考えているとはとても思えません。現在の久喜市の都市マスタープランや総合振興計画の中でも、久喜市の栗原地区が住居系ゾーンに指定されています。それは地域の意見を踏まえて指定をしているのですが、10年くらい前の構想もいまだ実現されていません。</p> <p>今、行政が一番力を入れてやっているのは東京理科大学跡地と、吉羽地区の2か所ぐらいではないでしょうか。そういう現状から、除堀地区を住宅系ゾーンにするのは、無理なのではないかと思いません。地域からのリクエストは当然ありますが、それは小林や栢間でも同じことなのでありますから。</p> |
| <p>後藤委員</p> | <p>ただ、農業振興区域もこれから農業の後継者がほとんど見当たり</p> |

| | |
|--------------|--|
| | <p>ません。だからこれから農地をどうしていくかという問題もそこには出てくるのでしょうかけれどもね。</p> |
| 折原委員 | <p>それは岩崎委員が農業委員会の代表で見えているのですが、本当に課題ですよ。農業政策はどう対応するのか、悩みの種です。</p> |
| 後藤委員 | <p>ありがとうございました。</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>この件については市側の提案でよろしいでしょうか。他にご意見はございますか。ないようでしたら次の議題に移ります。</p> |

3- (2) 議題 久喜市総合振興計画後期基本計画用語解説集 (案) について

| | |
|-----------------|---|
| 議長 (浅野会長) | <p>それでは「議題 (2) 久喜市総合振興計画後期基本計画用語集 (案) について」について、検討したいと思いますので、事務局からの説明をお願いします。</p> |
| 事務局 (石川担当主査) | <p>資料 2 に基づき説明</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>ただいまの事務局の説明について、ご意見等ありましたらよろしくをお願いします。</p> |
| 坪井委員 | <p>用語解説集の用語が羅列されていますが、50 音順に整理するのであれば、あ行、か行などでまとめて、分かりやすくなるように変化を持たせてはどうでしょうか。線で区切るなどしたら見やすくなると思うのですが。</p> |
| 事務局 (石川担当主査) | <p>掲載の仕方については、ご指摘の通り 50 音順に並べ、あ行、か行など、行の変わり目には見出しを付けるとともに、本編の掲載ページを記載し、用語集から逆引きができるようにいたします。</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>こちらの資料は事前に送付いただいておりますが、さらに用語の追加をする場合などは、いつまでなら大丈夫なのでしょうか。</p> |
| 事務局 (木村課長補佐) | <p>次回の審議会は、9 月 28 日を予定していますので、事前に取りまとめさせていただく関係上、ご意見等ございましたら 9 月 8 日までにいただければと思います。</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>それでは、ご意見のある方は、9 月 8 日までに事務局へお申し出いただきたいと思います。 また、用語の説明で、語調の違いが結構ありますので、ある程度の統一性が取れるといいかと思うのですがいかがでしょうか。</p> |

| | |
|-----------------|---|
| 事務局 (石川担当主査) | ご指摘の通り、語調の統一が図れていないところもございますので、内容を精査させていただきたいと思います。 |
| 議長 (浅野会長) | ありがとうございます。これは次回にはお示しをいただけるということですね。ということで、今記載されているもので具体的にご指摘がありましたら、9月8日までをお願いいたします。よろしいでしょうか。 |

3- (3) 議題 和暦・西暦の併記について

| | |
|-----------------|--|
| 議長 (浅野会長) | それでは議題「(3) 和暦・西暦の併記について」についてでございます。事務局からご説明をお願いします。 |
| 事務局 (石川担当主査) | 資料3に基づき説明 |
| 議長 (浅野会長) | ただいまの事務局の説明についてご意見等ございましたらよろしくお願いいたします。 |
| 後藤委員 | 6ページ中に「昭和40年代から昭和50年代」とありますが、これは西暦を入れた方が見やすいのではないのでしょうか。私たちは昭和40年代と言うと何となく分かるのですが、若い人たちが見た時に、西暦は何年なのだろうと。ここにだけ入れないというのも、入れた方がいいのかなと感じたのですがいかがですか。 |
| 事務局 (石川担当主査) | 「昭和40年代から昭和50年代」とは大まかな範囲を示すものであって、具体的に1965年から1984年としますと意味合いが異なってきますので、西暦との併記は難しいと考えます。 |
| 後藤委員 | 全般的な表記の仕方として、例えば1ページの最初の部分でいいますと、平成25年(2013年)としたほうが良いのではないのでしょうか。 |
| 議長 (浅野会長) | 世間の雑誌や本でも、事務局から説明のあった表記の仕方が一般的です。和暦と西暦の併記は、元号が変更される可能性があることを意識していることと、西暦も入っていたほうが分かりやすいということで、意味があることと思います。 それに加えて、後期基本計画の計画書が印刷物になりましたら、それで数年間使用されることとなります。今までの審議では、内容について検討いただきましたが、印刷物になった時には体裁というところが出てきますので、そういった点からもご意見があればと思います。 |
| 坪井委員 | 体裁の面ですが、10ページの本市の合計特殊出生率は1.21(平 |

| | |
|-------------------------|---|
| | <p>成 27 (2015) 年) と二重に括弧が使われていますので、そうならないよう文章を入れ替えたほうがすっきりすると思います。</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>体裁については、技術的なことでもございますので、ご意見があれば9月8日までに提出していただき、事務局の方で修正可能なものがあれば対応していただきたいと思いますがいかがでしょうか。</p> |
| <p>事務局 (石川担当主査)</p> | <p>もともと括弧の中にあった文章中に、さらに括弧を使っているところもございます。体裁を考えますと、ご指摘のとおり、文章を整理し、極力二重の括弧がないほうが好ましいと考えられます。 その他につきましても、可能な限り対応させていただきますので、ご意見をいただければと思います。</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>ありがとうございます。他にご意見はございますか。ないようでしたら次の議題に移ります。</p> |

3- (4) 議題 答申 (案) について

| | |
|-------------------------|--|
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>それでは「議題 (4) 答申 (案) について」についてです。事務局から説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局 (石川担当主査)</p> | <p>資料 4~6 に基づき説明</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>資料 6 が平成 24 年の時の答申書の写しなのですが、この時には上段の 6 行に加えて、項目を立てて要望事項を示しています。資料 4 の今回の答申書 (案) では、項目を立てずにそういった趣旨を盛り込んだ文章にしているという説明でございます。 ただいまの説明についてご意見がありましたらよろしく願いたします。</p> |
| <p>後藤委員</p> | <p>平成 24 年と同様、要望事項については、項目立てたほうが良いと思います。</p> |
| <p>議長 (浅野会長)</p> | <p>平成 24 年に総合振興計画の答申書は、資料 6 のように示されましたが、要望事項の 3 点についてはこれまでの間に実行されてきているものであり、後期基本計画にも引き継ぐべきものであるということ的前提に答申書を作成するものと私は考えます。 当審議会の審議過程で提出されたご意見、市民意識調査の結果、パブリック・コメントなどで寄せられた意見などを尊重しながら、基本構想に掲げられた将来像の実現に向け、市民参加と協働によるまちづくりに最大限の努力をしていただくということで、ある意味平成 24 年の答申書の内容を踏まえたものとして、今回の答申書があるという考えでございます。</p> |

| | |
|-----------------|---|
| 後藤委員 | <p>1つよろしいでしょうか。</p> <p>現在、自然災害が多発しており、また、今後大きな地震が発生することも予測されています。そのような中、各地区での自主防災組織の活動など、防災に強いまちづくりということが大きなテーマとなっていると思います。答申書の中で触れることによって、こういった取り組みの重要性についてより理解が深まると思います。</p> <p>それと、先程申し上げましたが、平成24年の時のように、項目立てた方が私たちも理解する上で良いと思います。今、鈴木委員とも話しましたが、この文章だけだと重みがないと感じます。</p> |
| 中村委員 | <p>後藤委員がおっしゃるように、項目立てた方が良いと思います。あと、平成24年には記載のあった市職員の姿勢に関する記述が抜けていますが、昔に比べて市の職員の方の対応もすごく良くなって、評判も良いですし、今回も入れられないでしょうか。</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>資料4は案ですので、修正は可能です。</p> <p>平成24年の答申書における要望は、非常に意味のあるものでしたし、その努力は引き続きをお願いしたいといった内容でどうかと思います。また、防災を強調するということですが、全体のバランスから、ある部分だけを突出させるのは難しいと思います。例えば、あんしんプロジェクトの中に防災に関することも含まれていますので、リーディングプロジェクトを踏まえてといった言葉を入れるのであれば良いと思います。</p> <p>「当審議会の審議過程や市民意識調査等で寄せられた意見を尊重する」、「リーディングプロジェクトを踏まえ、将来像を実現する」、「市職員が最大限の努力をする」などといった文言を項目の中に入れることで、先ほどいただいた意見を反映させることになるかと思いますがいかがでしょうか。</p> |
| 事務局 (木村課長補佐) | <p>ただ今、具体的な案が出てきましたので、事務局で取りまとめ、委員の皆様へ後日通知させていただきます。それに対し、ご意見等があれば、9月8日までに事務局まで連絡をいただくということでよろしいでしょうか。</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>それでは、案につきましては、事務局からもう一度改めて示していただき、これに対してご意見があった場合には、私と事務局で調整させていただくこととします。</p> |

3- (5) 議題 その他について

| | |
|--------------|---|
| 議長 (浅野会長) | <p>それでは続きまして議題「(5) その他」についてですが、まず委員の皆さんからございますか。</p> <p>よろしいでしょうか。では事務局からございましたらお願いします。</p> |
|--------------|---|

| | |
|-----------------|--|
| 事務局 (木村課長補佐) | <p>次回の審議会は、9月28日木曜日、10時半から久喜市役所第4会議室で開催します。内容につきましては、答申書の提出を予定しております。</p> |
| 議長 (浅野会長) | <p>全体的に何かご質問等ございますか。 では、以上で本日予定した議題は全て終了でございます。ご協力ありがとうございました。これをもちまして議長の任を解かせていただきます。</p> |

4 閉 会

| | |
|--------------|---|
| 司会 (関口参事) | <p>浅野会長、議事の進行をありがとうございました。次回ですが、先ほど担当から申し上げました通り、9月28日に開催させていただきたいと思っております。最初に計画内容と答申書の確認をさせていただきまして、その後、田中市長に会長から答申書をお渡ししていただくといったスケジュールを予定しておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは閉会のごあいさつを富田副会長にお願いいたします。</p> |
| 富田副会長 | <p>皆様、改めましてこんにちは。今回で第7回を数えます久喜市総合振興計画審議会にご参加いただきましてありがとうございます。</p> <p>今日審議していただいた、パブリック・コメントで提出されたご意見に関しまして、後藤委員からも、もう少し市街化を進められないかというご希望がありました。これから少子高齢化、人口減少が進んでいくことは、日本全体にとっても、市町村単位にとっても非常に大きな問題だと思います。若い方に久喜市に住んでいただくということをこれからも真剣に考えていかなければいけないということを感じました。</p> <p>また、和暦・西暦の併記とありましたが、昨年天皇陛下が退位を表明され、新しい元号になることが見込まれています。天皇陛下も84歳というご高齢の中で、公務をされていらっしゃるということで、私も一国民として頭の下がる思いです。また、日本は、125代にわたって天皇制が続いているということ自体、我々は国民として誇りに思えることではないかと思います。ですから、この西暦・和暦の併記については、少なからず私も今回関心を持たせていただきました。</p> <p>最後に、答申についてということですが、久喜市の組織のトップである田中市長が、我々市民が関わって作り上げたものを、やはりしっかり真摯に受け止め、リーダーシップを持って、久喜市のより良いまちづくりを進めていただきたいと思います。ぜひ、田中市長に向けて、答申をしっかり読んで実行に移してくださいという思いができる答申書にさせていただきたいと思っております。</p> <p>雑ぱくではございますが、副会長としての閉会のごあいさつとさせていただきます。本日は、長時間にわたりまして、ご審議ありが</p> |

| | |
|---|-------------------------------|
| 司会 (関口参事) | とうございました。 ありがとうございました。 |
| <p>会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。</p> <p>平成 29 年 9 月 26 日</p> <p><u>久喜市総合振興計画審議会委員 柏浦 茂</u></p> <p><u>久喜市総合振興計画審議会委員 武井 南海子</u></p> | |